

皆さんはおはようございます。今日は世阿弥という人のお話をします。世阿弥は能を大成した人と言われ、日本の演劇史上最も重要な一人と言われています。

世阿弥は良い演技をするための心得として、「離見の見（りけんのけん）」という言葉を残しています。これは、自分の姿を左右前後から、離れて、よくよく見なければならぬということです。必要ならば、観客の目で自分をみなさい、ということです。

また、世阿弥はこれと同じ意味で、「目前心後（もくぜんしんご）」ということばを用いています。「眼は前を見ている、心は後ろにおいておけ」ということ、すなわち、後ろから自分自身の行動を見る、すなわち、自分を客観的に外から見る努力が必要だといっているのです。

皆さんの中にもコミュニケーションに困っている人、他の人の考えていることが理解しにくい人がいるのではないかと思います。でも、そういうことは経験を積み、自己を客観的に振り返ることにより改善できるのです。

ではどのような経験を積みばいいのかのお話をします。

自分の行動を客観的に見ることができるようになるための第一歩として、いろいろな人の意見を取り入れ、異質を排除しないことです。

一つの物事にあらゆる方向から考えることが大事です。そのためには、いろいろな立場の人の意見を聞き、いろいろな人の考え方、価値観を知ることです。

「頭の中に他者を飼う」、つまり、自分自身の頭の中にいく人もの他者を存在させる。一つの物事に、Aという人ならこう考える、Bという人ならこう考える。このように、一つのことにいくつもの視点から見ることができるようになると、客観的にみることができるようになります。

「頭の中に他者を飼う」ためには、自分とは反対意見の人の話も聞いたりすることからはじめなければなりません。人はどうしても同じ意見の人の話を聞きたがりますが、それでは変わることができません。

私も仕事上、いろいろな立場の人の話を聞く機会があります。不満を抱えている方のお話を聞くことも多くあるのですが、相手の心情に寄り添い、話を聞くことにより、相手の考えていることも理解できますし、またそのことにより、新たな良い解決策も出てきて、良い方向に向かう場合が多くあります。また、お互いの人間関係も良くなります。

皆さんにとっては、インターンシップなども日頃気付かないいろいろな視点を身につける良い機会です。

皆さんがインターンシップを経験した後のアンケート結果を見ますと、働くことの厳しさ・楽しさ、あいさつや言葉遣いなどマナーの大切さをあげる人が多くいました。

働くこととは、社会への貢献であると答える生徒も多くいました。仕事を体験するなか

で、裏で支えている仕事の大変さや、我慢のなかに楽しさがあり、いいことがあると実感したり、従業員どうしのつながりの大切さや、お互いに感謝や励ましをすることの大切さを学んだと書いている人も多くいます。

このように、社会での役割を経験すること、つまり「ロールプレイング」をすることにより、自分自身や他者のことも見えてきて、良き社会人となるための「気づき」が多く身につきます。

また、読書によっても可能です。小説を読んで、出てくる登場人物の行動・性格を頭の中に育てていくことができます。また、自己啓発本を読んで、自分を客観的に振り返ることも訓練となります。

これから皆さんが社会に出て、世の中のいろいろな問題を解決するためには、他者の視点、幅広い視点、柔軟な思考が必要です。人とのやりとり、双方向のコミュニケーションにこそ新たな学びがあります。アクティブラーニングというのがいま授業でも実践されていますが、質問し、疑問点をぶつけ合うことから真の学びがあります。

また、このように自分を客観的に見ることを「メタ認知」と呼んでいます。メタとは高次元、多角度といった意味があり、「メタ認知」は一段高い視点や違って視点で自分を見ることを言います。メタ認知を鍛えることにより、人との関係も、コミュニケーションも上手いくと言われていています。また、自分自身を冷静に振り返ることもできるため、自己を改善することができるとも言われています。さらには心も強くなると思います。

皆さんにはこの夏休みに、いろんな気づきをして、人間的にも一段と成長してほしいと思っています。

日頃参加できない研修会に参加したり、博物館で知識を広げたり、地域のいろいろな人にアプローチして地域の課題についての見識を深めたり、インターンシップを経験したり、また、部活動でもレベルの高い他校との交流を通して刺激を受けたり、自分の可能性を伸ばしてほしいと思います。

また、この夏休みは進路実現のための集中した家庭での学習が大事です。そのためには、規則正しい生活習慣と、やり抜くという気持ちが大切です。

全校生の皆さんには、充実した夏休みを過ごし、二学期の始業式には元気で成長した姿で会えることを楽しみにしています。以上で、一学期の終業式の式辞とします。